

5/29（水）教育長を訪問

西条農業高等学校の生徒が姉妹校の生徒との共同研究を報告！！

西条農業高等学校では、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の一環として、姉妹校であるイタリア共和国ラザロ・スパランツァーニ高校の生徒と共同研究を行っています。

令和3年度に開催予定の「高校生科学技術グローバルサミット」で行われる共同研究発表に向けて、研究の内容や取組状況を教育長に報告します。

1 教育長訪問について

(1) 日時・場所 令和元年5月29日（水）14:30～15:00

県庁東館4階 教育長室

(2) 訪問者

・西条農業高等学校

園芸科	3年	かつや 勝矢 よしだ 吉田	そうた 奏太 こうじ 康二	3年	いまむら 今村	かなこ 花奈子
畜産科	3年	たかた 高田	りな 梨名	1年	さこだ 迫田	そうた 創太
生物工学科	3年	どうはな 堂鼻	たいき 大樹	1年	みずかみ 水上	カズミ
主幹教諭		うえだ 植田	けい 圭			
教諭		うめはら 梅原	なおき 直樹			
教諭		まつなが 松永	えいさく 栄作			

・イタリア共和国ラザロ・スパランツァーニ高校

生徒5名，教員1名，通訳1名



【昨年度の研究協議の様子】

2 共同研究の内容について

「持続可能な世界農業を考える～農業を学ぶ高校生の科学技術・思考で世界を救う～」をテーマとして、次の2つの共同研究をラザロ・スパランツァーニ高校の生徒とともにしています。

(1) 農作物を害虫被害から守るための効果的な防除方法の研究

(2) バイオマスである作物残渣（イナワラ，柑橘皮等）の効率的な利用に関する研究

3 高校生科学技術グローバルサミットについて

農業・食料問題を科学技術の力で解決するために、交流実績のあるアメリカ合衆国，フィリピン共和国，イタリア共和国等の高校生を招待し，共同研究の成果を発表するとともに，共同声明等のメッセージを世界に発信して，持続可能な社会を目指して行動を起こすことを宣言するものです。